

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和4年10月27日(2022.10.27)

【公開番号】特開2021-83687(P2021-83687A)

【公開日】令和3年6月3日(2021.6.3)

【年通号数】公開・登録公報2021-025

【出願番号】特願2019-214628(P2019-214628)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和4年10月18日(2022.10.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

始動領域に遊技球が進入することで取得される当否判定情報に基づき当否判定を行う当否判定手段と、

識別図柄が変動を開始してから当否判定結果に応じた態様で停止するまでの報知演出を実行する報知演出実行手段と、

未だ対応する当否判定結果の報知が完了していない当否判定情報の存在を示す保留図柄を表示する表示手段と、

対象当否判定結果を報知する前記報知演出を対象報知演出と、当該対象報知演出よりも前に実行される前記報知演出を先の報知演出とし、前記対象報知演出が開始される時点よりも前に、前記対象当否判定結果が当たりとなる蓋然性を、または複数の前記先の報知演出を利用して示唆する先読み演出を実行する演出実行手段と、

前記先読み演出が開始される前記先の報知演出である最先報知演出を、当該最先報知演出に対応する前記保留図柄を通常態様とは異なる特殊態様とすることで当該最先報知演出が開始されるよりも前に予告する先読み予告を実行する予告実行手段と、

を備えることを特徴とする遊技機。

【請求項2】

または複数の前記先の報知演出および前記対象報知演出に対応する二以上の前記保留図柄が前記特殊態様とされることを特徴とする請求項1に記載の遊技機。

【請求項3】

複数の前記先の報知演出が前記先読み演出に利用される場合、前記最先報知演出に対応する前記保留図柄は前記特殊態様とされるものの、前記最先報知演出以外の前記先の報知演出および前記対象報知演出に対応する二以上の前記保留図柄は前記通常態様とされることを特徴とする請求項1に記載の遊技機。

30

40

50